

メータ設置時の具体的な留意事項

① メータクロス防止について

複数のメータが並んで設置されている(取り付ける)場所で、2個以上のメータを引き換える(取り付ける)時、メータクロスが発生する危険性がある。

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 現場とメータ引換票の確認
(メータ引換え) | 施工前に現場とメータ引換票の内容を確認、照合する(部屋番号、メータ番号、既設識別標等)。 |
| <input type="checkbox"/> 引換え(取付け)、伝票記入は1個ずつ | (同時に複数のメータを取外さないで、)1個ずつ引換え(取付け)、メータ引換票等の伝票にもその都度記入する。 |
| <input type="checkbox"/> 再確認、通水確認 | バルブ開栓時にも、「メータクロスはないか」を再度確認し、お客さま在宅のときは必ず通水確認を行う。識別標の設置が必要な場合は間違えないよう十分注意して設置する。 |

② メータ逆取付けの防止について

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 流水方向の確認 | (メータを取外す前に)配管の流水方向を十分確認する。 |
| <input type="checkbox"/> メータの矢印を合わせて設置 | 新メータに表示してある矢印を流水方向に合わせて設置する。 |
| <input type="checkbox"/> バルブ開栓、再確認
(パイロットの回転方向:時計回り) | バルブ開栓時にパイロットの回転方向(時計回り)を確認し、「正しい方向でメータが取り付けられていること」を再度確認する。 |

③ 通水確認について

メータクロスの防止、メータ逆取付け防止、断水、出水不良、濁水のチェックのためにも通水確認は重要である。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 通水確認
(お客さま在宅の場合) | お客さま在宅のときは、お客さまの協力を求めて必ず通水確認を行う。 |
| <input type="checkbox"/> バルブ開栓時にパイロット確認
(お客さま不在の場合) | お客さま不在のときは、バルブ開栓時にパイロットの回転を目視により確認する。 |
| <input type="checkbox"/> バルブ開閉は慎重に | 断水、出水不良、濁水の発生を予防するため、バルブの開閉はゆっくりと行い、急激な水圧の変動を避ける。 |

④ 漏水の防止について

- | | |
|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 施工後の再確認(ナット締め付け及びパッキン、伸縮パッキンの取替え) | 引換え(取付け)作業終了後、漏水の有無について、必ず確認を行う。 |
|--|----------------------------------|

⑤ メータの読針について

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> メータの読針、指針値記入は正確に | メータの読針を正確に行う(桁が繰り上がる時は特に注意する)。メータ引換票等の伝票への記入は正確に行い、転記ミスにも充分注意する。 |
|---|--|

⑥ 後片付け等の履行について

- | | |
|----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 戻り水等の処理 | マンション等のパイプスペースの作業では、給水管内の戻り水をビニール袋に受けるなどして適切に処理する。 |
| <input type="checkbox"/> 後片付け等 | 古いパッキンは放置せずに持ち帰る。メータ室の扉は必ず閉じておく(現状復帰)。メータマス内の土砂を取り除いた場合は残土として持ち帰る。 |

⑦ その他(メータ引換工事の場合)

- | | |
|------------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> お客さま対応、説明 | お客さまに不信感を与えないよう、誤解を招かないよう対応する。水道局の請負工事であり、計量法に基づくメータの引換であること、無料であることを説明する。マンション等で管理人が在室の場合は管理人にも説明する。 |
| <input type="checkbox"/> 腕章、身分証明書 | 作業者は、委託証明書、会社の身分証明書を胸に付け、腕章(「東京都水道局委託会社」)を必ず着用する。 |
| <input type="checkbox"/> 事前ビラの配布 | 「水道メータ取替えのお知らせ」を事前に戸別に必ず配布する。事前ビラは原則各戸配布であり、申し出が無い限り、管理人に一括して配布を依頼するようなことはしない。 |

(メータの読み方)

デジタル式

黒い数字の左から、1000m³、100m³、10m³、1m³、の順に読みます。



パイロット

(1985m³ 377ℓ)

指示数がずれているとき、針が目盛の間にあるときは、少ない数字を読みます。